



# 委員が決まりました

地区委員 八十六名  
兒童専門委員 十五名

民生委員を推薦する母体が、更に職務を行うに當り、その起頭は実情に即して合理的に行わなければならぬこととなり、又、かく張つることなく、安心して、ありのまま相談することになり、希望する。

民生委員(地区担当委員) 氏名 住所

新五地区	八	曾我卯之輔	新五ノ一ノ四五六
八	三浦忠藏	四ノ五三六	
七	廣川昭一	四ノ七〇七	
六	杉崎一雄	二ノ二〇九	
五	神谷忠次	二ノ一九五	
四	里見良一	新五ノ一ノ六四	
三	山室栄藏	万年ノ二ノ二六三	
二	小沢信芳	三ノ五三〇	
一	浅田雄二	四ノ五七二	
新五地区	九	浅倉徳四郎	一ノ一八八
八	渡辺市五郎	四ノ五七五	
七	磯津正勝	三ノ五〇五	
六	黒沢正勝	二ノ二五七	
五	柳藤政次	一ノ一九一	
四	東田仙吉	十字ノ一ノ〇七	
三	春日俊雄	二ノ三七七	
二	後藤九吉	四ノ七七五	
一	宮沢芳吉	三ノ五四一	
十字地区	二八	岡野政次	三ノ六四一
二七	田中實藏	一ノ六四	
二六	須藤卯之助	二ノ二〇〇	
二五	柳下寛之助	一ノ三三〇	
二四	葛野恵盛	一ノ〇五	
二三	山室幸吉	一八七五	
二二	増田幸吉	一八七五	
二一	若杉重雄	池上	
二〇	中戸川靖一	井細田	
一九	廣沢英夫	四六〇	

全的身分又は門地によつて差別的又は優先的な取扱いをすることなく、ばならないこととなり、又、かく張つることなく、安心して、ありのまま相談することになり、希望する。

富水地区	四四	山田善藏	多吉	三三一
四三	小沢徳太郎	蓮正寺	三五六	
四二	高橋正治	中曾根	四七〇	
四一	山崎益哉	飯田岡	二八三	
四〇	石越利平	堀ノ内	一八九	
三九	石越善平	坂内	一八九	
三八	榎野富三	三府川	一三一	
三七	石田角次郎	三ノ窪	一六一	
三六	酒田勇	清水新田	一六四	
三五	荒井正一	次部	四一三	
三四	川津正治	久野	八三	
三三	太田修平	久野	一七四五	
三二	小林庄右衛門	久野	二二二七	
三一	野崎保三	板橋	三三三	
三〇	古沢伊之助	板橋	一五九	
二九	小泉泰善	板橋	七七二	
二八	高井美香	板橋	七一	
二七	原宗徳	風祭	九一八	
二六	木村吉作	水ノ尾(下)	二二六	
二五	大木亀吉	早川	八五〇	
二四	鈴木紀範	早川	一三〇九	
二三	山口信義	早川	一三〇九	
二二	丸末弘	早川	一八六	
二一	石川力太郎	早川	一八六	
二〇	佐野孝幸	山王原	二八〇	
一九	都築誠真	山王原	二九八	
一八	田辺武豊	山王原	三九八	
一七	柴田武昌	山王原	三五五	
一六	野口堅治	網一色	一六七	
一五	川口結一郎	中里	四四〇	
一四	高橋久太郎	矢作	一一一	
一三	宇佐美孝三郎	鴨宮	二二五	
一二	長谷清吉	鴨宮	二二五	
一一	長田利治	栢山	六五七	
一〇	榮重成	栢山	八六八	
〇九	桐原正晴	曾比二	二九六	
〇八	廣川憲治	栢山	二二八〇	
〇七	栢山憲治	栢山	三二九六	

緑地区	未定	松藤ツネ	新五ノ四ノ五四六
新玉地区	未定	望月正道	万年ノ四ノ五八二
十字地区	五	五十嵐登	十字ノ一ノ一八
十地区	四	天利明	中島
足柄地区	三	関山守勝	谷津
足柄地区	二	小香川	多吉
足柄地区	一	石毛春松	三〇九
足柄地区	〇	末定	久野川端三七
山王地区	七	神保三郎	板橋
山王地区	六	森田芳雄	山王原
山王地区	五	森田芳雄	栢山
山王地区	四	森田芳雄	栢山
山王地区	三	森田芳雄	栢山
山王地区	二	森田芳雄	栢山
山王地区	一	森田芳雄	栢山

◎民生委員(兒童専門委員) 氏名 住所